

## 令和 5 年度 学生 IR 調査 (短大基準協会 短期大学生調査結果)

### 1. 昨年度との変更点

令和 5 年度より、福岡医療短期大学 学生 IR 調査を中止し、短大基準協会 短期大学生調査結果を用いることになった。その理由は、同じ質問内容が多いこと、毎年 6 月に本学の活性化のためのアンケートにより、学生生活の満足度が分かるためである。

調査時期;令和5年 10 月

調査人数:

学年	人数
1 年生 (回生)	60
2 年生 (回生)	61
3 年生 (回生)	56
専攻科生	25
合計	202

アンケート方式:短大基準協会 短期大学生調査のマークシートに回答

### 2. 全体概要

令和 5 年度の学生 IR 調査における、本学と全国の短期大学生 (以下、全体とする) の調査の比較の概要は以下の通りである。

#### ①進学理由の重視度

本学と全体の間で進学理由に対する重視度には顕著な違いは見られませんでした。ただ、「専門学校に行きたくなかった」との項目では、重視した本学の方が全体よりも多かった。

(設問[9]あなたが今の短大に進学を決めたとき、次のことはどのくらい重視しましたか。を参照)

#### ②教育内容

本学の教育に対する満足度は、全国の短期大学生の満足度とほぼ同等であった。しかし、「学生同士でディスカッションをする」、「レポートの書き方や文章表現を学ぶ」機会は全体より少ない傾向にある。

(設問[11]あなたが受講した授業では、次のようなことはどのくらいありましたか。を参照)

### ③施設・サービスの満足度

本学の施設に対する満足度は、実習室を除き、低い結果となっている。将来的な建て替え後は、この満足度が向上することが期待される。

(設問[17]あなたは、本学の施設やサービスにどの程度満足していますか。を参照)

### ④学びの成長実感

学生は短期大学に入学してから、自身の能力や知識が向上したと感じているが、全国的な結果と比較しても、特に大きな差は見られなかった。

(設問[19]今の短大に入学して、あなたの能力や知識はどの程度変化(向上)しましたか。を参照)

### ⑤学生生活の充実度

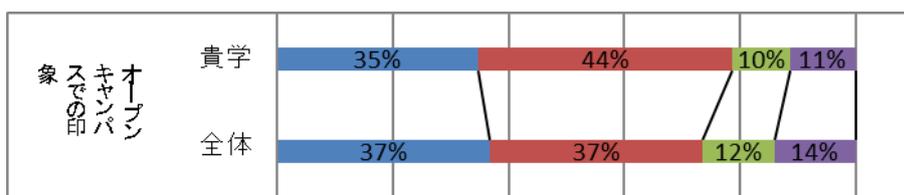
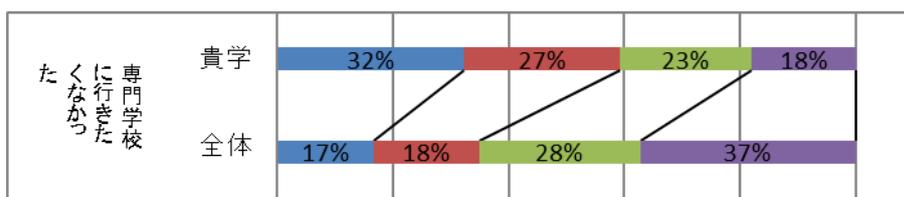
学生生活の充実度についても、全国の短期大学生との比較において本学の学生はほぼ同等の充実感を持っていることが確認された。

(設問[23]あなたの学生生活は充実していますか。を参照)

全体として、教育や学生生活に関する満足度や進学理由において、本学と全国の短期大学生との間に大きな差はなく、同様の傾向が見られた。

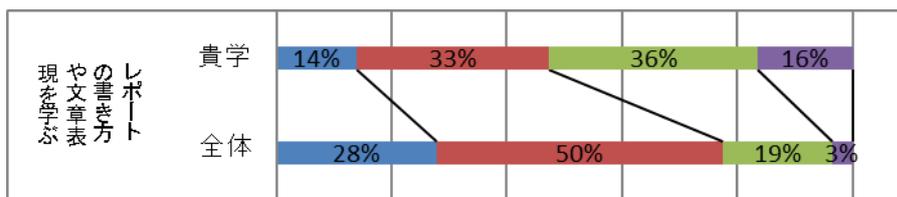
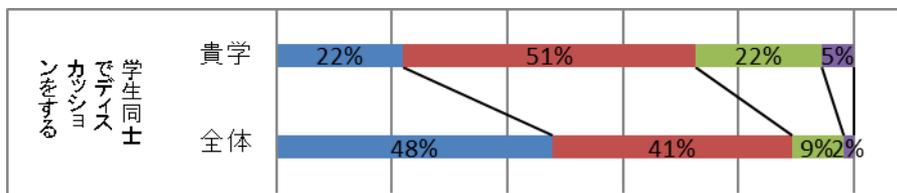
## 3. 調査結果 (一部抜粋)

[9]あなたが今の短大に進学を決めたとき、次のことはどのくらい重視しましたか。

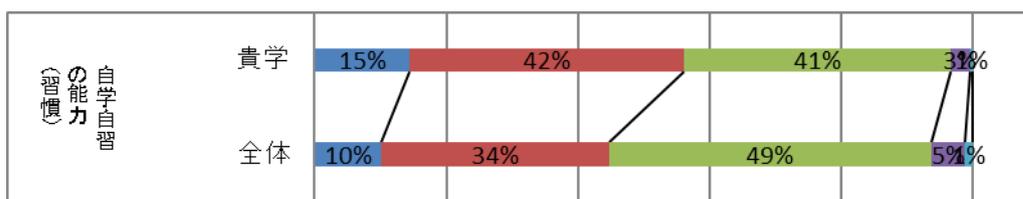


■重視した ■やや重視した ■あまり重視していない ■まったく重視していない

[11]あなたが受講した授業では、次のようなことはどのくらいありましたか。

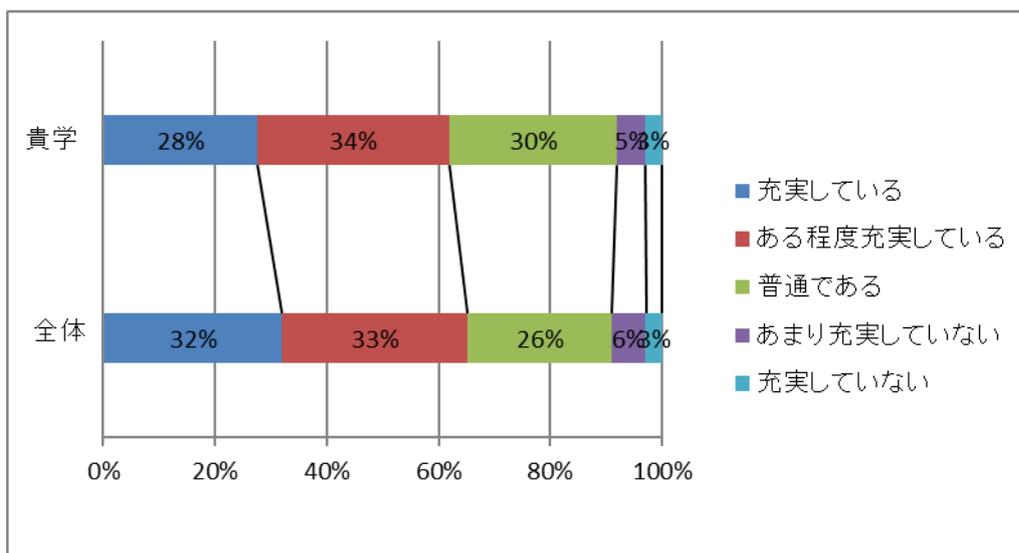


[19]今の短大に入学して、あなたの能力や知識はどの程度変化(向上)しましたか。



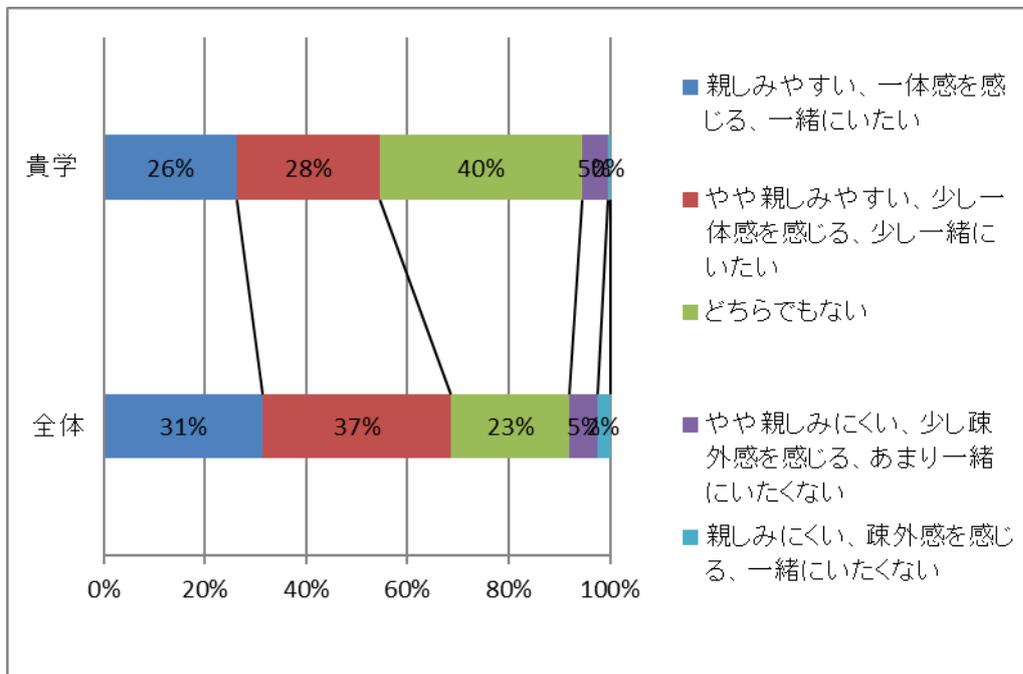
■ 大きく増えた ■ 増えた ■ 変わってない ■ 減った ■ 大きく減った

[23]あなたの学生生活は充実していますか。

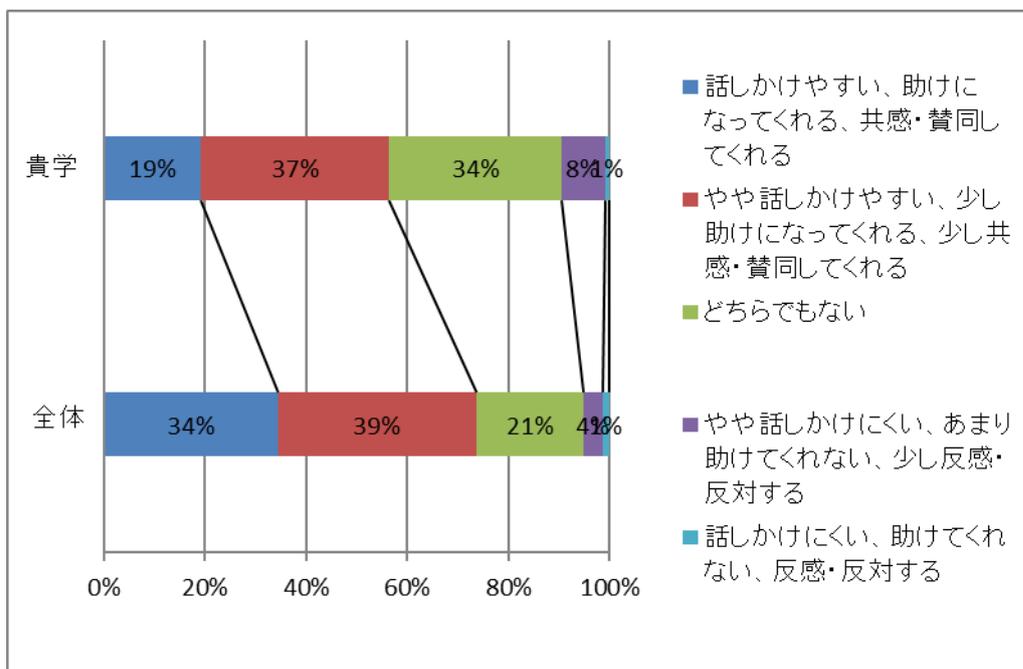


〔25〕あなたの通っている短大についての総合評価をお聞きます。次のようなことについてあなたの評価として一番近いものをそれぞれ1つだけ選んでください。

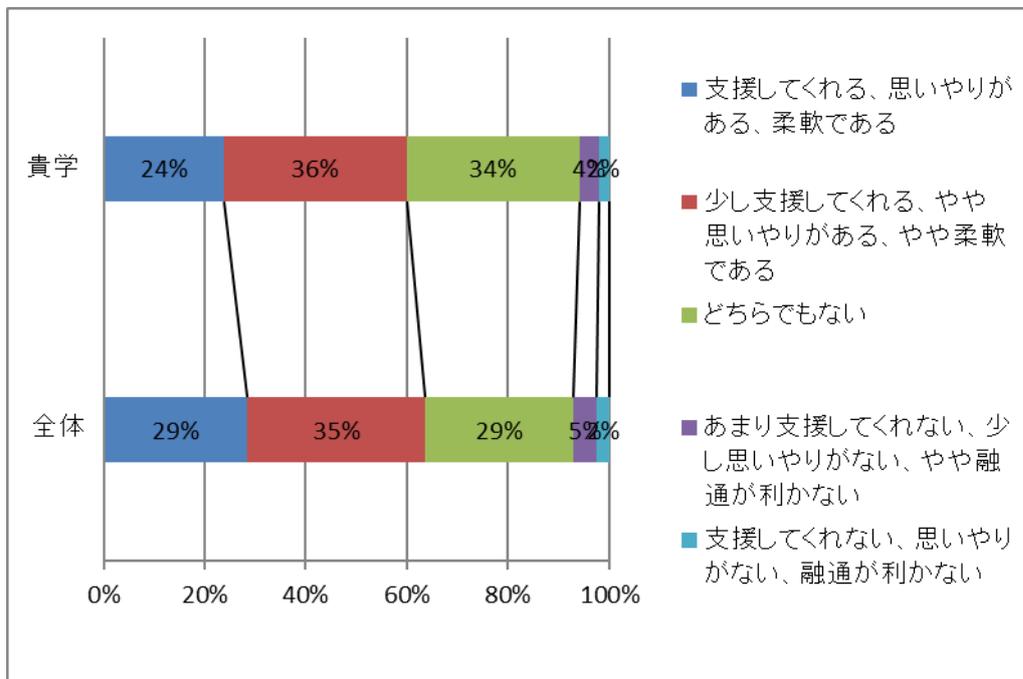
〔25-1〕他の学生



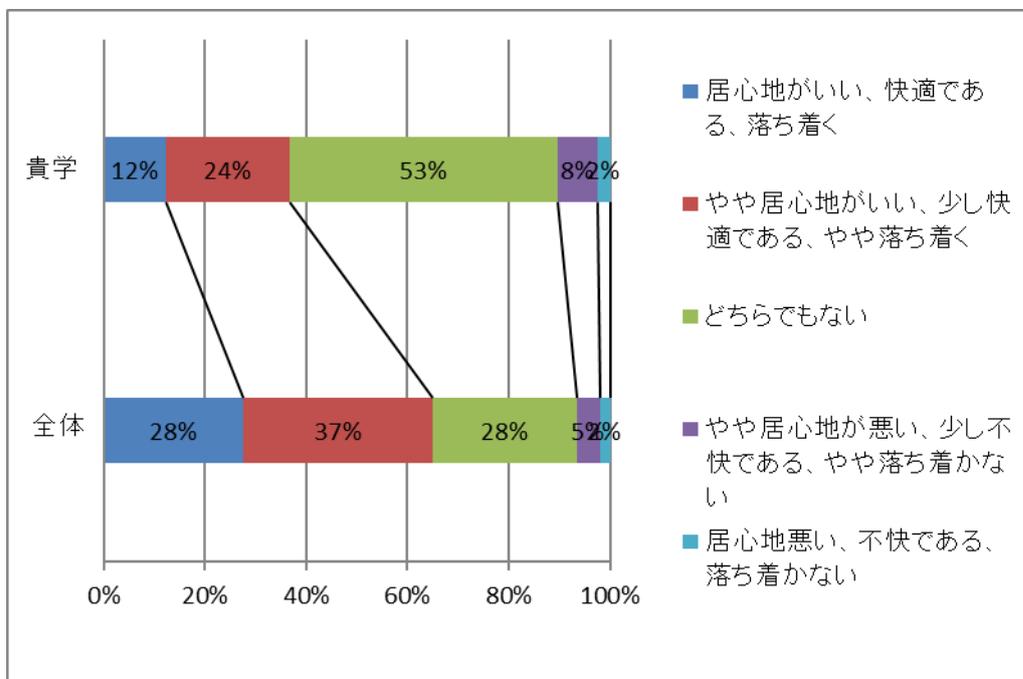
〔25-2〕短大の先生



[25-3]短大の事務職員



[25-4]短大やキャンパス



[25-5]短大での学び(学習)

